

皆さまのアイデアを公共施設でも試してみませんか

阿南市トリアル・サウンディング事業を実施

市が保有する公共施設のポテンシャルを探るため、一定期間、民間事業者等に施設を暫定利用してもらう阿南市トリアル・サウンディング事業を実施しました。広報あなん4月号で暫定利用を希望する民間事業者等を募集した結果、17件（令和4年8月10日時点）の事業が実現。その一部をご紹介します。

市役所庁舎

事業の第1弾として農福連携による朝採れ野菜や弁当販売を行う農福マルシェを定期開催することとなりました。これを契機に参加事業者が増え、内容も多様化してきました。市民がよく訪れる1階や2階のスペースだけでなく、屋上庭園や庁舎前広場を利用した事業の企画提案がなされています。子どもたちの食育を目的としたミニトマトの収穫、ミニハンバーガーづくり体験やパソコンソフトのマイクラフトを利用した化学実験&プログラミング体験が実施され、休日にも関わらず多くの人が市役所に集まりました。那賀高等学校生徒らによるエシカルクラブ活動「服活」では、多くの市民が利用し約1200着もの服が無料譲渡により再生することができました。また、平日の市役所の昼休みを利用したランチタイムミニコンサートでは、美しい音楽を目前で鑑賞するという非日常体験を実施することができました。



阿南市役所

ランチタイムミニコンサート

科学センター



ペットボトルロケット

NANAマルシェ

ダンスショー

消防普及活動

水鉄砲大会



農福マルシェ



エシカルクラブ活動「服活」



パンの販売



BMXスクール



七タマルシェ



子ども七タまつり



子ども科学フェスティバル

科学センター

広大な屋外敷地を活用し、定期開催型のマルシェやBMXスクール等の事業が企画提案されています。また、科学センターの主催する子ども科学フェスティバルや子ども七タまつりなどのイベントについても来場者にさらに楽しんでもらいたいとの思いから、トリアル・サウンディング事業を通じキッチンカーやワークショップ等の民間事業者と連携するなど工夫をし、多くの方に参加していただくことができました。今後も施設の内外を有効活用した音楽会やヨガ体験、エンジンロケット教室やナイトマルシェなどさまざまな事業が実施される予定となっています。

トライしてみて

民間事業者と行政が入念に対話を行い、協力して事業を実施することにより、従来にはなかったようなおもしろい事業が公共施設で実現されています。公共施設の持つポテンシャルを公民連携によって最大限に引き出すトリアルを今後も継続したいと思えます。



阿南市トリアル・サウンディング事業は
12月16日(金)まで受け付けています

【特設サイトの設置】

トリアル・サウンディングや公共施設マネジメントの取組等がわかる特設サイトを作成しました。これまでのトリアル・サウンディング事業の実施のようすや、事業者へのインタビュー、今後の実施スケジュール、他市の取組事例などを掲載しています。ぜひご覧ください。
ホームページ <https://www.ananscience.jp/pfm-team/>



特設サイト

問い合わせ 行革デジタル戦略課 公共施設マネジメント係 ☎24-8024